

令和8年度 新規採択希望

農地中間管理機構関連農地整備事業
計 画 概 要 書

ふま せ ながみね
踏瀬長峯 地 区

(福 島 県)

東 北 農 政 局

令和8年度 新規採択希望 農地中間管理機構関連農地整備事業(一般型) 計画概要書

福島県	ふませながみね	所在地	西白河郡泉崎村											
	地区名	踏瀬長峯		水系名		阿武隈川水系泉川・隈戸川(一級指定河川)								
受益面積	区画整理	農業用排水	農道整備			重複	合計	集積集団化等促進 基盤整備計画		農用地面積(ha)①	集団化面積(ha)②	集団化率(%)②/①		
	ha 62	ha	ha	ha	ha	ha	ha 62	現況計画	65.2	8.2	12.6			
地域計画等	地域計画	農振		農業地域類型		過疎	年月指定	粗い手の農地利用集積率(%)		増加率(%)				
	策定状況	○	指定H3年6月計画	平地農業地域		…豪雪	年月指定	現況計画	13.0	87.0				
高収益作物の生産額等	増加率(%)	麦・大豆等の転換、単収向上		販売額		向上年(%)		計画(目標年度)	100.0		87.0			
	現生産額 2,728千円	面積 ha		転換率(%)		現作物生産額 74,553千円	加工・6次化等		計画(目標年度)	100.0				
割合 3.7%	5.8	割合 3.7%	況計画	単収 ha	転換率(%)	現作物生産額 74,553千円	加工・6次化等	計作物生産額 89,817千円	向上年(%)	20.5	粗い手の農地利用集約化率(%)	増加率(%)		
													現生産額 18,490千円	面積 ha
割合 20.6%	割合 20.6%	況計画	単収 ha	転換率(%)	現作物生産額 89,817千円	加工・6次化等	計作物生産額 89,817千円	計画(目標年度)	100.0	89.0				
項目	地区別		事業別		面積									
	区画整理	同左外	計	区画整理	同左外	計	区画整理	暗渠排水工	客土工	附帯工	農用地排水	農道排水	農用地造成	客土工
種目	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha
	水田	64.9	64.9	55.3	55.3	55.3	54.2							
畑	0.3	0.3	6.3	6.3	6.3	4.0								
	樹園地	-	-	-	-	-	-							
小計	65.2	-	65.2	61.6	-	61.6	58.2	-	-	-	-	-	-	-
	道水路	8.5	8.5	12.2	12.2									
非農用地	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	0.1	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	73.8	-	73.8	73.8	-	73.8	61.6	58.2	-	-	-	-	-	-
地形	地区中央を流下する支線排水路(朝鮮堀)に向けて展開する耕地である。		勾配(主傾斜)		土壌		湿地		田					
	1/38～1/307 (1/121)		A3,H70,H71		7.8		ha							
区分	減水深(平均)		粗用水量		水路ロス		期		間		日数			
	130～140(135) mm/day		0.293 m ³ /s		15 %		5月1日～5月15日		15日					
普通期	26～30(28) mm/day		0.241 m ³ /s		15 %		5月16日～9月10日		118日					
	用排水施設	用水	用水は主に川崎第1・第2幹線用水路から取水してかんがいされている。		排水		小排水路から、地区中央を流下する支線排水路(朝鮮堀)へ自然排水されている。							
用水被害			排水路兼用となっている場所も多く、末端水路においては土水路も見受けられる。		不足率		普通期		- %					
	排水被害	多くが土水路で維持管理に苦慮していると共に、用排水兼用のため河床も浅く汎用化の阻害要因となっている。		湛水面積		湛水深		湛水時間		- %				
農地整備		整備済 65 ha(S39 ～)		標準区画 10 a(20 m × 50 m)		暗渠		9.50 ha/戸・経営体						
	営農	基幹作物		水稻、ブロッコリー		機械利用体系		中型機械		経営規模		9.50 ha/戸・経営体		
形状		圃区		耕区		30a以上の割合		50a以上の割合		1ha以上の割合		ただし普通用面積		
	用	360 × 100 m		180 × 50 m		58.0 ha(94 %)		44.8 ha(73 %)		16.0 ha(26 %)		- ha		
代播期		減水深(平均)		粗用水量		水路ロス		期		間		日数		
	普通期	130～140(135) mm/day		0.249 m ³ /s		15 %		5月1日～5月15日		15日				
対策		26～30(28) mm/day		0.205 m ³ /s		15 %		5月16日～9月10日		118日				
	基準雨量	地区内の用水路はベンチフリュームで整備する		末端パイプライン区域面積		- ha								
排水量		mm/4hr		単位		自然		2.569 m ³ /s/km ²		地下水位		m		
	対策	182 mm/日		排水量		ポンプ		- m ³ /s/km ²						
暗渠面積		58.2 ha (-)		埋設深		0.7 m (吸水渠)		0.7 m (集水渠)		(-) m		間隔		10 m (-) m
	客土面積	- ha		客土理由		-		客土量		- km ³		客土深		- cm
営農		基幹作物		水稻、ブロッコリー、キャベツ、はくさい		機械利用体系		大型機械		経営規模		61.64 ha/戸・経営体		農家所得 - 千円(内農外 - 千円)
	環境との調和への配慮	創造・配慮の区分		創造		配慮内容		排水路において、一部に底抜き水路を設置し、多様な生物の生息環境を形成する。						

農作業整理	区画整理	整地	路面積	61.6 ha	表土面積	61.6 ha	437	709	27.6
生理工	排水路工	幹線L= 7.5 km (内舗装L= 7.5 km)	120	194	7.6	398	647	25.1	
									水源施設
産事	小計	幹線L= 9.3 km (内舗装L= 9.3 km)	1,073	1,742	67.7	228	392	14.4	
									客土工面積
基盤整備	暗渠排水工事	本暗渠	58.2 ha	湧水暗渠	ha	1,301	2,112	82.1	
									客土工面積
事業	農用地造成	A= 62 ha	1,547	2,511	97.6	14	23	0.9	
									暗渠排水事業
費	客土事業	面積	ha	客土深	cm	14	23	0.9	
									除礫面
測量設計費他	計	測142用21換83	246	400	15.5	1,547	2,511	97.6	
									A= 62 ha
生産基盤	盛附帯整備	うち埋蔵文化財調査事業	14	23	0.9	14	23	0.9	
									営農環境整備
農業経営高度化支援	指導事業	普及啓蒙及び現地指導	5	9	0.3	18	29	1.1	
									調査・調整事業
計	計	A= 62 ha	1,547	2,511	97.6	14	23	0.9	
									合 計 (助成対象)
機構集積推進事業	助成対象の総事業費×12.5%(※2)―農業者負担対象外経費(※1)	163	265	10.3					

換地計画	平均戸当たり団地数	1団地平均面積	集団化率	換地工区数	換地方法				
						現況	2.6	24.0 a	- %
生産コスト	現況(円/ha)	計画(円/ha)	米の生産コスト	17,817 (円/60kg)	削減率⑨=①-⑧/④				
						労働費①	機械経費②	その他生産資材費③	労働費⑤
低減	266,136	3,371,279	303,731	3,941,146	181,428	1,233,571	303,731	1,718,730	56%
効	(所得 額)	44,024 千円 (7,251 千円)	71 千円	水稻	554 kg/10a	571 kg/10a	現況年総農業所得額	20,026 千円	
									営農経費節減効果
用	維持管理費節減効果	112 千円 (12,181 千円)	0.02 千円	kg/10a	kg/10a	kg/10a	総 便 益 額	3,199,385 千円	
									その他効果
関連事業	事業名	工 期	受益面積	総事業費	進捗率	本事業との関連			
							国営かんがい排水事業隈戸川地区	(H4～H24)	(2,330 ha)
法手続	公告年月日	年 月 日	公告事業費	百万円 (- 百万円)	-	-			
							機械からの要請又は同意年月日	年 月 日	年 月 日
農地中間管理権の設定期間	アロート	共同事業者	矢吹原土改良区	昭和30年11月26日	組合員数	2,055 人			
							関係土改良区 名称	設立年月日	昭和30年11月26日
工事の着手及び完了の予定時期	着手	令和8 年度	完了	令和16 年度	備考	本事業の目的は、区画ほ場の造成と系統的な道路・用排水路の整備を実施し、併せて担い手農家への農地集積を促進させることで、生産性の向上、労働生産性の向上、労力節減、維持管理の合理化を図り、地域農業の維持振興に寄与するものである。			

計 画 概 要 図

福島県 ふませながみね
踏瀬長峯 地区

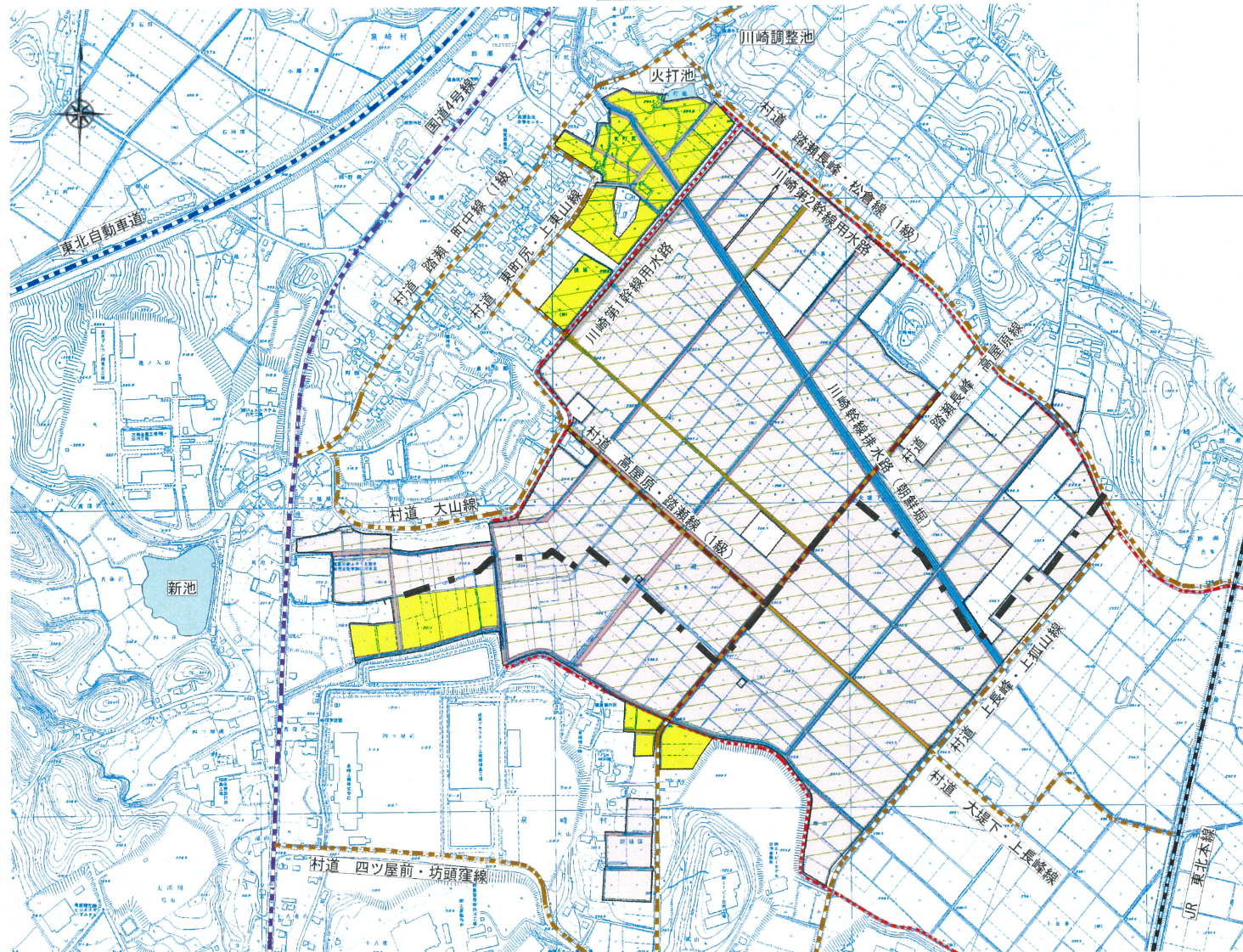
位 置 図



大字界 — — — — —

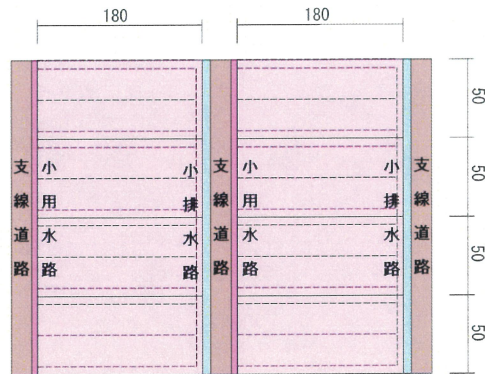
凡	例
道路区分 番号	幅 員 有効幅 構 造 備 考
支線道路 ①	5.0 4.0 敷砂利
支線道路 ②	4.0 3.0 敷砂利

凡	例
	地 区 界
	田 55.3ha
	畑 6.3ha
	暗渠排水 58.2ha
	高 速 道 路
	国 道
	村 道
	支線道路 (砂利)
	AS道路 (既設)
	支 線 用 水 路
	小 用 水 路
	支 線 排 水 路
	小 排 水 路
	既 設 用 水 路



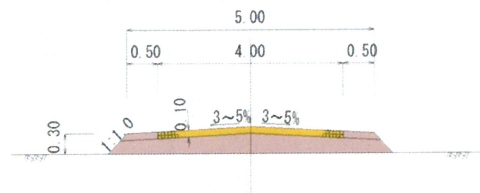
標準構造図

標準区画割図

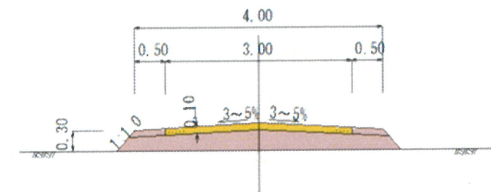


標準構造図

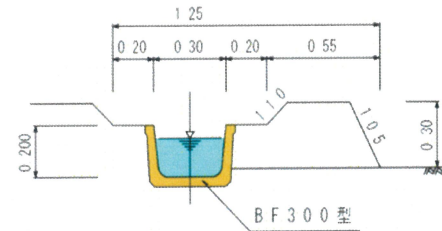
標準断面図 (支線道路)



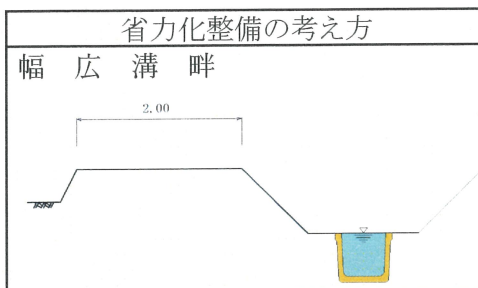
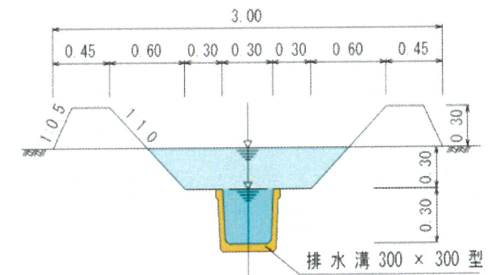
標準断面図 (支線道路)



標準断面図 (小用水路)

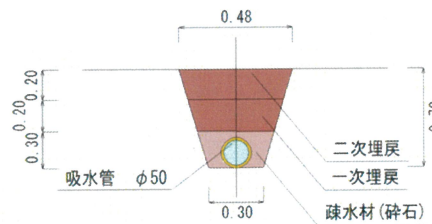


標準断面図 (小排水路)



草刈りにトラクターとモアを導入する計画であるため
溝畔の幅を2m確保し、省力化を図ることとする。

標準断面図 (暗渠排水工) 吸水渠



標準断面図 (暗渠排水工) 集水渠

